



今週は、持久走大会です

11月になりました。子供たちは、今、持久走大会に向けて頑張っています。今週は、その成果を発揮する持久走大会が学年ごとに行われます。予定では、低学年が7日（火）、高学年が9日（木）、中学年が10日（金）としていますが、天気周りはどうでしょうか。先週のお昼の放送で、子供たちに次のような話をしました。

毎日、持久走大会に向けて頑張っている皆さんにお話をします。

運動会や学習発表会にテーマや目的があるように、持久走大会にも大会を行う目的があります。福野小学校では、2つの目的で、毎年持久走大会を行っています。①目当てをもち、記録の更新に向けて努力する子供になってほしい、②最後まで走りぬくことで、苦しいことにも負けないたくましい子供になってほしいという2つです。持久走が得意な人もいれば、苦手な人もいるでしょう。けれど、どんな人でも走っている途中で、苦しいな、つらいなと思うのは同じです。



友達に勝って順位を上げることも大事かもしれませんが、まずは自分の記録に勝つことを目指してください。2・4・6年生は、昨年と同じ距離を走ります。昨年の自分の記録に勝ってください。1・3・5年生は、（2・4・6年生もですが、）これまでの自己新記録を目指して走ってください。

学習発表会のときには、可能性は無限大のテーマでよりよい学習発表会になるように頑張ってきました。持久走大会も同じです。自分の限界を簡単に決めず、自分の可能性を信じて、1秒でも早くなるように頑張ってください。

苦手な子供たちにとっては、つらい行事かもしれませんが、自分なりの目標をもってやり切ってほしいと願います。持久走大会の有無については、天候を見て、当日の朝8：30にテトルでお知らせします。

また、流行しているとは言いませんが、インフルエンザに罹患する子供が数名見られます。学校では無理のない程度に負荷をかけて持久走大会の練習をするように心がけてはいますが、子供の体力には個人差があります。疲れている子供もいると思われるので、お子さんの体調管理に配慮していただければ幸いです。

ヘリオス音楽祭が行われました

11月3日（祝）、第32回ヘリオス音楽祭が行われ、管楽器・合唱・スティールドラムの各クラブが出場しました。どのクラブの発表も日頃の練習の成果がよく出てい

ました。学習発表会の体育館での発表とは違いホールでの発表だったので、音もよく響き、客席との間も近かったので子供たちの表情もよく分かりました。何よりコロナ禍になってから、地域の皆様に子供たちを見ていただく機会が



減ったので、よかったです。私の座席の近くからは「上手やね」「かわいいね」という声が聞こえてきました。子供たちにとっても、中学生や高校生、他団体の演奏や歌声を聴くことは高みを目指すよい機会になったと思います。

音楽っていいですね。これは、自分が中学生の時に合唱コンクールで歌った曲だな、懐かしいな。これは、〇〇小学校で担任していた子供たちと演奏した曲だな、あのときの子供たちは今何をしているかなと思いを巡らせながら聴いていました。音楽を聴くことで、当時の記憶がよみがえってきます。きっと、いつの日か、今日の曲を聴いたなら、管楽器・合唱・スティールドラムクラブの子供たちのことを思い出すことでしょう。

いつも熱心にご指導していただいております指導者の皆様、楽器の運搬や子供たちの送迎をしてくださりました保護者の皆様、ありがとうございました。

『大切な命』 についてのお話を聞きませんか

子供たちの会話の中に、「殺す」「死ね」「死ぬ」等の言葉を聞くことがあります。テレビやゲームの中では普通に耳にする言葉なので、ついつい使っているのだと思います。しかし、どんなに嫌な気持ちになっても、安易に使ってよい言葉ではありません。

学校では、4・5・6年生を対象に講師をお招きし、『大切な命』について、お話をしていただくことを考えています。息子さんを病気で亡くされた経験に基づくお話は、私も前に聞いたことがあります。考えさせられることが多々ありました。子供たちにとって『大切な命』について深く考えるきっかけになってくれるといいなと思います。



さて、そのお話を保護者の皆さんもお聞きになれませんか。子供たちが学校でどんな話を聞いてきたのか、保護者の皆さん自身が知っていただければ幸いです。平日（11月30日）の日中なので、なかなか出にくいとは思いますが、可能であれば、よろしくお願ひします。（詳細は、11月1日発出済みの「いのちについて考える」講演会の案内文書をご覧ください）

※1・2・3年生には、人権擁護委員の皆さんに、「友達への思いやり」「人権」等について、朝の読み聞かせをしていただくことを考えています。

（校長 曲師政隆）